

令和6年度 土浦市立土浦第四中学校グランドデザイン

本県教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養う
- ・郷土を愛し、協力しあう心を育てる

学校教育目標

一人一人の能力・適性を伸ばし、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

土浦市の教育目標

一人ひとりを生かす創意と活力に満ちた学校教育を推進し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の展開に努める。

小中一貫教育の目標

一人一人の能力を伸ばし、将来をたくましく生き抜く児童・生徒の育成

目指す学校像

- 生徒の自立を目指す学校
- 活力のある学校
- 誰もが誇れる学校

目指す生徒像

- 『文武両道』
 - ・自ら学び、確かな学力を身に付ける生徒
 - ・健康で、思いやりと感謝の心をもった生徒
 - ・自ら考え、主体的に行動できるたくましい生徒

目指す教師像

- 子どもの心に火を付ける教師
 - ・人間性豊かで活力のある教師
 - ・生徒理解と指導力のある教師
 - ・明るく積極的な教師

組織目標

「環境」と「しかけ」を生かした学力向上への挑戦
— 自分から学び続ける生徒を目指して —

自 動 素 校
治 労 朴 訓

学校経営方針

- 生徒が主役の学校づくり
 - ・『任せて ほめて 鍛えて 伸ばす』
- 教職員一人一人が力を発揮し、磨き合い、高め合いながら協働して学校づくりを行う
 - ・研修の充実と心身の健康を保つ職場環境の構築（働き方改革の推進：在校等時間月80時間以上0人）

健康で豊かな心を育む

- ◎自己肯定感を育てる授業と学級経営
 - ・生徒が安心できる居場所づくり
 - ・話し合い活動の充実
 - ・考え、議論する道徳の授業
- ◎社会性を身に付けさせる
 - ・あいさつ、約束を守る、人の話が聞ける、他人の身になって考える、感謝と畏れ
- ◎体験活動の充実
 - ・心が動く教育活動の推進
- ◎健康・体力の向上
 - ・体力テスト結果の分析・活用（体力アップ推進プランに基づく実践）
- ◎不登校対策と生徒指導の充実
 - ・自己指導能力の育成（自己決定の場）
 - ・報告・連絡・相談・確認の確実な実施
 - ・役割を明確にしたチーム対応、外部機関との連携（見通しと戦略・戦術）
 - ・生徒理解と教育相談の充実
 - ・『ひだまり』の有効活用と連携
 - ・新規不登校生徒の未然防止と状況に応じた支援策の策定（ひだまりSTEP-UP PLAN）

- 自分からあいさつしている 90%
- 自分にはよいところがある 80%

確かな学力を育む

- ◎基礎・基本の定着
 - ・学習規律の徹底（聞く・話す・書く）
 - ・誰もが分かりやすい授業展開
 - ・家庭学習の充実
- ◎手応えが見える授業づくり
 - ・単元デザインと評価の一体化（目標の明確化、自分で考える、対話、協働、補助簿活用）
 - ・課題設定工夫と振り返りの充実
 - ・ICT（1人1台端末）の効果的活用
- ◎校内研修の充実
 - ・コンパクト授業研修（Kトレ）
 - ・教科部会の充実

- 4月比11月の標準偏差縮小（全学年・全教科）
- 自分から家庭学習に取り組んだ 80%

家庭や地域との連携

- ◎学校運営協議会の推進
- ◎学校便りやホームページの活用による積極的な情報発信
- ◎連合同窓会や学校後援会との連携
- ◎部活動の地域移行に向けた準備
 - ・地域人材の発掘と活用

主体的な態度を育む

- ◎生徒会活動の充実
 - ・生徒主体の創造的な学校行事の実践
 - ・一人一人に活躍の場があり、認め合い・支え合い・高め合う活動の充実
 - ・日常的な問題を生徒自ら解決する力の育成
- ◎自己有用感を育てる特別活動の充実
 - ・生徒の絆づくり
 - ・係活動の活性化
 - ・目標をもってやり遂げたときの達成感や「やればできる」の実感
 - ・創意工夫のある活動実践
- ◎命の教育の推進
 - ・危険回避能力の育成
 - ・自己管理能力の育成

- 学校が楽しい 90%
- 『やればできるメーター』10分の7到達 80%

特別支援教育の充実

- ◎ユニバーサルデザインの視点を生かした、分かりやすい授業の展開
- ◎校内支援体制の強化と教育支援委員会の計画的な実施

小中一貫教育

- ◎9年間を見通した系統的な学習指導を充実させた確かな学力の育成
 - ・キャリア教育（みらいスタディ）の充実
- ◎四中地区の教職員間の連携推進
 - ・研修会、教科部会、授業参観等の実施
 - ・生徒指導上の課題への情報共有、行動連携（不登校、いじめ等）
- ◎小中及び小小間の児童生徒の交流の推進
 - ・対面やオンライン等での交流

